



市民の生活に潤いをもたらす白谷海浜公園

生活基盤の整備と拡充

生活道路や各集落と市街地を結ぶ幹線道路、都市計画道路、河川・水路などの整備の促進と、歩道の整備など交通安全対策を行います。下水道事業では、豊島・加治地区の汚水管整備、田原浄化センターの増設工事を進めます。また、中央公園、白谷海浜公園、大手公園など都市公園の整備や充実を図ります。

道路整備	5億 772万円
河川・水路整備	3億2500万円
下水道等整備	18億1687万円
都市公園整備	7億5473万円



地域を守る自主防災会の活動を積極的に支援

防災（安全・安心）対策の推進

防災センター室の設置、救助工作車の更新、赤羽根地域表浜への津波対策用回転灯付屋外子局設置、防災行政無線のデジタル化、住宅密集地への防災監視カメラシステムの整備などを行うほか、赤羽根地域3小学校の校舎と市内7小学校の屋内運動場の耐震補強工事、自主防災会の育成、木造住宅の耐震診断や改修費補助などを実施し、市全体の防災能力の向上を目指します。

消防防災施設設備等整備	1億8432万円
防災情報通信施設設備等整備	2億2828万円
耐震化推進	6億5583万円



学校・保育園の危機管理で良好な学習環境を

防犯対策の推進

ここ10年間で倍増している車上狙い、空き巣など犯罪への対応策を強化します。具体的には、赤羽根地域の通学路、公共施設周辺への道路照明灯設置、中心市街地への防犯カメラ設置などによる犯罪抑止効果を図ります。また、教育環境の安全対策として、小中学校への緊急時通報システム設置、保育園への緊急時警報サイレンシステム設置、市民館への警備システム設置を行い、学校や地域の実情に即した防犯対策を推進します。

地域防犯対策	1719万円
学校・保育園・市民館等不審者対策	2731万円

2

安心して暮らせる 地域づくり